

新 公 協 6 7 号
2024（令和6）年3月25日

協議会加盟販売責任者 殿
協議会加盟販売局長 殿
新聞公正取引協議委員会委員 殿
地区新聞公正取引協議委員会委員長 殿
支部新聞公正取引協議委員会委員長 殿

新聞公正取引協議会
新聞公正取引協議委員会
委員長 高橋 高 則

第736回新聞公正取引協議委員会確認・決定事項お知らせの件

3月22日開催の標記会合は、下記のとおり確認・決定しましたのでお知らせします。

記

1. 2024年度販売・中央協委員長等の選出に関する件

2024年度の新新聞公正取引協議委員会委員長に川中篤委員（産経東京）、委員長代行に朝日東京の次期委員の池上和宏氏（現・朝日西部）をそれぞれ選出した。

副委員長は朝日東京、毎日東京、読売東京、日経、東京、河北、信濃毎日、中日、京都、中国、南日本の11社の委員に委嘱することとした。

2. 関西・福岡・山口地区新聞販売改革推進会議に関する件

3月21日に開催された標記地区の販売改革推進会議に関する報告を了承した。

関西会議では、今後は、合意や改善に関する各地の状況を前年と比較できるように、数値で報告するよう指示があった。

両地区とも改善を図るべき課題が残ることから、発行本社が責任を持って指導することとし、1年後に東京で会合を開催することとした。

3. 懸賞企画の届け出に関する件

発行本社が実施する一般懸賞について以下の届け出があり、了承した。

<読売新聞東京本社>

新生活応援！ クレジットカード決済キャンペーン 3月26日～6月30日 読売新聞東京本社、大阪本社、西部本社管内で実施

<日本経済新聞社>

Club NIKKEI・ご愛読感謝キャンペーン他 4月1～22日 全国で実施

<東京新聞>

東京新聞電子版愛読者プレゼント（社主催講座視聴権） 3月25日～4月7日 全国（中日新聞発行エリアを除く）で実施

<サンケイスポーツ>

サンスポ杯阪神牝馬S (GII)・サンスポ春のファンサービス 4月6日 (阪神競馬場)
大阪本社版発行エリア全域で実施

<サンケイスポーツ>

サンスポ抽選会企画in東京競馬場 4月21日 (東京競馬場) 東京本社版発行エリア
全域で実施

<サンケイスポーツ>

天皇賞・春 (GI)・サンスポ春のファンサービス 4月28日 (京都競馬場) 大阪本
社版発行エリア全域で実施

<報知新聞社>

読売巨人軍 セ・リーグ公式戦勝敗マーク企画 3月26日～10月1日の間の毎週火曜日
及び台紙掲載日 東京本社管内エリア全域で実施

<東京スポーツ新聞社>

JRA ウインズ名古屋 中京スポーツ・販売抽選会 4月13日 (JRA ウインズ名古屋)
中京スポーツ発行エリア全域で実施

<日刊スポーツ新聞西日本>

競馬場ファンプレゼント 5月19日 (京都競馬場) 発行エリア全域で実施

<河北新報社>

大相撲春場所チョッキンペッタン懸賞 3月25日～4月3日 発行エリア全域で実施

<福島民友新聞社>

みんなゆうプラスご登録感謝キャンペーン 4月5日～7月4日 福島県全域 (一部県外・福
島民友新聞販売エリア) で実施

<中日新聞北陸本社>

北陸中日新聞 電子版スタートキャンペーン 4月1日～6月30日 発行エリア全域 (石
川県、富山県) で実施

<福井新聞社>

福井新聞D刊ゴールド会員特典キャンペーン 4月21～30日 発行エリア全域で実施

<紀伊民報社>

紀伊民報ご愛読感謝懸賞 4月11～20日 発行エリア全域 ((印南町、みなべ町、田辺市、
上富田町、白浜町、すさみ町、串本町、古座川町、新宮市周辺) で実施

<四国新聞社>

感謝を込めて 読者懸賞キャンペーン 4月1日～7月31日 香川県全域で実施

<西日本新聞社>

2024年度第1回ホークス勝敗カレンダー懸賞 3月29日～6月30日のうち3月29日、4月1
日、4月28日、6月2日、6月16日、6月30日の6日間 発行エリア全域で実施

<西日本新聞社>

2024口座振替切替キャンペーン 4月1日～9月20日 発行エリア全域で実施

<長崎新聞社>

ととととto motto! 読者プレゼント(4月12日付) 4月12~19日 発行エリア全域で実施

<長崎新聞社>

ととととto motto! 読者プレゼント(4月26日付) 4月26日~5月3日 発行エリア全域で実施

<大分合同新聞社>

聞くけん! Oita みんなのGateリサーチ 4月11~15日 発行エリア全域(全国)で実施

<宮崎日日新聞社>

春の新規購読キャンペーン 4月1日~5月31日 宮崎県内で実施

4. 懸賞企画の届け出に関する注意喚起

規約3条は、懸賞により提供する景品類の総額は、売上予定総額の0.7%以内と規定している。前回中央協を受け、ある支部協で受理していた発行本社が実施する懸賞企画の届け出について中央協に事後申請してもらったところ、売上予定総額を誤った方法で算出したため、売上予定総額の上限を超えていたことが判明した。当該発行本社は、支部協に問い合わせて届け出を受理されていたことから、違反は問わないこととした。

高橋委員長(毎日東京)から各系統、地区協・支部協に対し、規約ならびに施行規則の規定の詳細に留意するようあらためて注意喚起があった。

5. 関西地区、福岡・山口地区の公正販売に関する件

森京阪神地区協委員長(朝日大阪)、畑九州地区協委員長(読売西部)から、両地区の公正販売に向けた取り組み状況について報告があり、了承した。

【販売委員会事項】

1. 大規模災害に伴う交通規制に関する件

23年7月18日付警察庁通達における大規模災害時の「新聞、新聞用ロール紙」の例示削除を受け、3月14日に行った警察庁との懇談結果の報告を了承した。懇談では、例示がなくなっても警察庁ガイドラインで定められた通り「新聞、新聞用ロール紙」搬送車両の扱いについて、引き続き交通規制の例外的な除外対象車両であり、現行と変わらない旨警察庁から発言があった。

2. 2024年度モニターキャンペーンについて

5回目となる標記キャンペーンの実施概要を決めた。23年度に実施したキャンペーンの枠組みは変えず、7~8月の1か月間、小・中・高校生の子どものいる無購読家庭を対象とする。また、モニターを集めやすくするため、支部協でNIE実践指定校に協力を要請するのは各支部協の運用の範囲内とすることのほか、これまで同様、必要に応じて支部協独自のルールを妨げないことも確認した。

3. 苦情相談の撲滅に関する件

高橋委員長から各社・各系統に対して、引き続き消費者・読者からの苦情撲滅に取り組むよう指示があった。

以上